令和 2 年度 放課後等デイサービス・児童発達支援事業自己評価結果

作成日 R2.11.30 社会福祉法人 南陽園

レイクサイド楽

■評価実施機関

	実施期間	評価表回収率
保護者	R1.10~R2.10	100%(15人/15人)
スタッフ	R1.10~R2.10	

■評価結果のまとめ・改善目標・工夫している点

項目	評価結果のまとめ	満足度	改善目標・工夫している点
環境•体制整備	環境・設備等は「見学していないのでわからない」との意見と「活動場所が広くなり、のびのびと過ごしている様子です」との意見をいただきました。	98%	令和2年10月に活動場所が新しくなり、児童にとっては新環境でしたがパニックになる事無く過ごす事が出来ました。環境は、個々の障害特性に合わせて支援を行っています。保護者の中には通信でしか室内をご覧なった事がない方もいらっしゃるので、時期をみて見学対応させていただきます。ご本人様・ご家族様に安心していただけるような支援を職員間で学んでいきます。
適切な支援の提供 関係機関や保護者との連携	放課後児童クラブや児童館、障害のない子どもと活動する機会に関しては「わからない」「そういう行事は今年はコロナ禍でなかったので把握出来ません」との意見をいただきました。	71%	今年はコロナ禍の中、外出行事や戸外での活動を自粛・制限する状況が続きましたが、同法人内のパンドーネのパン屋さんに指導員と一緒にお買い物に行ったりして、保護者の方に喜ばれました。また、施設内でプチ祭りを開催し、綿菓子やベビーカステラを食べたり、水ヨーヨーをすくったりしてお祭り気分を味わいました。
保護者への説明責任等	保護者同士の連携の支援に関しては「分からない」「開催されても参加出来ないと思う」との意見をいただきました。	80%	毎月レイクサイド楽活動通信を発行し、活動の様子をご確認いただいております。また行事ごとに写真撮影会を行ったり、毎月季節に合わせた工作を活動時に作成し、ご自宅にご持参いただいております。
非常時の対応	非常時のマニュアルに関しては「わからないです」との意見をいただきました。	77%	消防関係、防犯関係の緊急時の非常体制行動要領は作成されており、避難訓練も定期的に実施しております。例年ならば、消防立ち会いのもと、避難訓練を行なったり、警察立会いのもと、防犯訓練を行いますが、今年度はコロナ禍の中、職員間で必要な訓練を行いました。
満足度	「いつも優しく接してもらっています。ありがとうございます」「楽しく通っています」「モニタリング時に子の事をちゃんと分析してしっかり支援している事が伝わります」等との意見をいただきました。		身体障害・知的障害の個々の障害特性に応じて、個別の活動を行ったり、静かな環境を設定したり、個々に合った活動をさせていただいております。今後も児童一人ひとりが「楽しい」と感じられるような支援を職員間で考えていきます。